



桜が少しずつ開花し、新たな年度である令和7年度のスタートを実感するようになってきました。

学校教育目標「体力・気力・知力を兼ね備えた人間性豊かな生徒の育成」を踏まえ、「自分の学びや生活を調整する力を培う教育の充実」「学びを深める実践の充実」「協働を促す教育の充実」を通して『一人ひとりが伸びる第一中学校』となるよう職員一同、精一杯取り組み、生徒と共に学んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様には引き続き、本校の教育活動に対しまして、ご理解、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。



151 名の新1年生が入学しました

4月4日（金）、第79回第一中学校入学式が行われました。緊張しながらも堂々と入場する新入生、温かいまなざしで迎える在校生の姿がとても印象に残る式となりました。

入学式後、各教室では、教科書等の多くの配布物を確認したり、新担任の話を聞いたりしました。また、学級ごとに写真撮影を行いました。

これから新しい仲間、担任の先生、学年の先生、教科担任の先生等と新しい生活が始まります。少しずつ中学校生活に慣れ、仲間とともに学び充実した3年間を過ごしてほしいと思います。



10 名の新任職員紹介（略）

入学式・1学期始業式が行われました。

4月4日（金）には、新任職員紹介式、入学式、1学期始業式の三つの式が行われました。

入学式、宮下哲校長より、次のように話がありました。

（入学式より）

151名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

皆さんは今、まさに「春」を迎え、エネルギーに満ちて張り切っている。明るさに満ちている。そんな様子を見ると、思い出される言葉があります。

過去が咲いている今 未来の蕾でいっぱいな今（河井寛次郎）

という言葉です。

あなたがいま咲かせている花はどんな色ですか。あなたの花はどんな香りがするでしょう。あなたが積み重ねてきたものが「今咲いている」その花の色や香りを、どうか十分に味わってほしいと思います。

と同時に、今咲いている花を味わいながら、未来の「蕾」、見えにくいところにある「蕾」にも目を向けましょう。

あなたの内側には、未来に向けてエネルギーを蓄えているたくさんの「蕾」がある。可能性の芽と言ってもいい。そこにも心を寄せたいと思います。

自分の内側の見えにくいところにあるたくさんの「蕾」を見つけたり、その蕾みを育てるエネルギーを創り出したりする生活が、これから始まります。

では、蕾を見つけたり、蕾のエネルギーを創り出したりするには、どうしたらいいでしょう。その方法はいろいろありそうですが、私は、「あなた」がものや人やことと関わる中で、適切な方法が緩やかに見えてくるものだと思います。

あなたが、ものやひとやこととの関わりの中で、感動したり、驚いたり、こうしたいなと思ったり、こうなりたいと願ったりすること、それらを豊かに育てることで、方法が見えてくる。そして未来に咲く「蕾」を見つけ、必要なエネルギーを得ることができると思います。

未来の蕾がはじめて見えているわけでも、エネルギーがはじめてあるわけでもなく、自分の感性を豊かにしてみんなで協働して見つけたり創り出したりする…となると、大変だな・うまくできるか心配だな…と思うかもしれませんね。でも、大丈夫。

ちょっと後ろを振り返って、君たちの後ろにいる二・三年生を見てください。君たちの先輩は、中学校生活の中で、ものや人・こととの関わりの中で、自分たちの中にある未来の蕾みやエネルギーをたくさん創り出し花を咲かせています。その姿に学んでいけばいいのです。

さらに周りを見てください。そんな生徒の取組を支える、先生方が居ます。中学校の生活は、活動の場が広がり学びも多様になりますが、それぞれの活動や場で君たちを支える先生方がいる。相談する窓口は、担任の先生だけでなく、学年の先生、教科担任の先生とたくさんになりますから、よく話したり相談したりしていけばいいのです。

さらに視野を広げると、地域の皆さんや、常に皆さんを見守り育て居られる保護者の方がいる。そういう人たちと一緒に、私たちの未来の蕾に培うエネルギーをみつけていけばいいのです。

過去が咲いている今 未来の蕾でいっぱいな今（河井寛次郎）

そんな上田市立第一中学校の花や蕾やエネルギーを、今から、ここから、豊かに育てていきましょう。

